

# ハロウィンパーティー@へキサ



1位 亀仙人



平成24年10月26日(金)、今年で第4回となる医学部主催のハロウィンパーティーが開催されました!!



編集長 本田 徳鷹 (医学部メディア部)

編集部  
 長崎大学医学部ぐびろが丘編集部  
 長崎医学同窓会  
 〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号  
 ☎095-848-5484  
 E-mail: ryojun-do@med.nagasaki-u.ac.jp

印刷 日本紙工印刷株式会社

# ホームカミングデー@中部講堂

平成24年11月24日(土)、長崎大学中部講堂において、第4回長崎大学ホームカミングデーが開催されました!!  
学生と卒業生の皆さん、奮ってご参加下さい!!

片峰茂学長挨拶



管弦楽団演奏



チアリーディング部演技



▲ロマンツァー合唱団演奏



▲龍踊部演技



軽音楽部演奏▶



◀よさこい部突風演技



◎西日本医科学生総合体育大会 試合結果

	男子	女子
バレーボール	ベスト16	入賞なし（2回戦敗退）
バスケットボール	入賞なし	入賞なし
卓球	入賞なし	個人戦シングルス 優勝：有田美里 個人戦ダブルス 4位：有田・榛葉
バトミントン	個人戦シングルス 4位：本多貴一	入賞なし
剣道	団体戦 4位	入賞なし
空手道	棄権	不参加
弓道	団体戦 入賞なし（10位）	団体戦 入賞なし 個人戦 2位：塩崎絵理
準硬式野球	ベスト16	
ラグビー	入賞なし	
サッカー	入賞なし	
硬式テニス	団体 4位	入賞なし
ソフトテニス	団体戦 入賞なし 個人戦 二位：宮崎・神田	団体戦 ベスト8 個人戦 三位：林・森内
水泳	団体戦 総合11位 400m自由形 3位：岡田宗大 800m自由形 2位：岡田宗大 200m個人メドレー 4位：西垣明久 400m個人メドレー 5位：西垣明久	団体戦 総合7位 200m自由形 2位：赤松摩紀 400m自由形 2位：赤松摩紀 50m平泳ぎ 4位：塚田幸絵 100m平泳ぎ 5位：中村美穂
ボート	舵手付きフォア 6位 新人シェルフォア 3位	
ウインドサーフィン	競技なし	
陸上	団体戦 総合12位 800m 2位：池田 圭 1500m 3位：池田 圭 やり投げ 6位：白石斗士雄	200m 6位：樋口真帆 400m 3位：樋口真帆 4×100m 5位：形山・樋口・中里・小川 円盤投 4位：中里結花 やり投げ 6位：中里結花



▲ボート



▲剣道



▲弓道女子：塩崎絵理



▲卓球：有田美里



▲卓球：有田・榛葉



▲陸上



▲ソフトテニス女子



▲水泳：岡田宗大



▲水泳：赤松摩紀



▲水泳：塚田幸絵

# サークル紹介

## ジャグリング部

ジャグリングとは？  
ジャグリングとは、狭義ではトスジャグリング、複数の物を空中に投げたり取ったりを繰り返して、常に1つ以上の物が浮いている状態を維持し続ける技術を指します。しかし現在では意味は拡大され、手に保持できる程度の道具を使った、修練の必要な特殊な技能または芸を指します。典型的にジャグリングとみなされる技術には、ボールやボーリングのピンのような形をしたクラブなどを投げるトスジャグリングのほか、ディアボロ、デビルスティック、シガーボックスなどがありますが、最近ではなんとペン回しもジャグリングに含まれます(笑)。おそらくこれからは面白い道具がどんどん登場するでしょうから、その中から自分の好みに合った道具を探してみるのが楽しいかもしれません。

Jackpotとは？  
私たち、長崎大学ジャグリングサークル「Jackpot」は、2003年に創立したばかりの比較的新しいサークルです。サークルの創立者は唯一のジャグリング経験者だった森本芳郎(現在は長崎大学精神科に勤務)です。最初は一人で練習をしていた森本の周りに同じクラスで関心を持った人間が集

まあって、医学科1年生6人でサークルを作りました。11年目に突入しようとする今では医学科に限らず保健学科、教育・工学・環境・歯学・薬学など様々な学部から20名前後ほどが所属している全学サークルになっています。活動の幅は長崎大学を超えて広がり、活水女子大学などの他大学にも部員がおります。

活動内容は？  
結成以来、各地の夏祭りや学園祭、病院や障害者施設からの依頼に応えて公演を行ってきました。スマトラ沖地震の際は現地、スリランカへ行きジャグリングを披露することで被災者に娯楽を提供したOBの先輩方もおりました。

クリスマスのお楽しみ会を大学病院の小児科で行った際の模様をNBCのニュースで取り上げられてから、NIBでもテレビ出演し、メディアに触れる機会も多くなりました。この小児科への訪問は現在も年に2回ほど行われています。今では平均して月に2〜4回の依頼をこなしています(テレビに出てからよく依頼がくるようになりました)。メンバーの中には自分たちで個人的にショーに出演してプロのように活動している人もおります。

公演の度に拍手を下さった皆様の応援の賜物です。これだけという勉強のこともよく心配されるのですが、テスト期間である7月、9月、2月の依頼は断らせていただくようにして勉強に集中しております。

今後ひとりひとりの技術の向上をはじめ、部員層の強化や地域との積極的な交流を図り、まだまだジャグリングの浸透していない長崎に新しい伝統を作っていくと思っております。発表の場は依頼のショーだけではありません。例年他県にあるジャグリングサークルと合同で「Jackpot杯」と称して互いの実力を競い合う場を設けて交流も行っています。公演の依頼や「Jackpot杯」などのイベントがないときには日曜日の定期練習を主に中部講堂前で行っております。

たまに佐世保にある社会人のジャグリングサークルとも練習をすることもあります。興味のある方はぜひ中部講堂に見学にいらしてください、いつでも大歓迎です。

メンバー随時募集中!!  
我々「Jackpot」は随時新入部員を募集しています。この記事を読んでみて私たちがジャグリングをしてみたい、ちょっと道具をいじってみたいと思っ

て下さる方がいらつしゃつたら、中部講堂で練習しているのいつでも気軽に声をかけて下さい！初心者の方も大歓迎です！

最後に  
我々「Jackpot」のことを分かっていただけたでしょうか？私たちがこれからも活動の幅を広げていき、ジャグリングを通して様々な方と交流を続けていきたいと考えております。もし私たちの公演をみかけたことがありましたら、気軽に立ち寄ってください。

(文責：長崎大学医学科 2年 鳥村大司)



# サークル紹介

## サッカー部

こんにちは、サッカー部です！私たちの部は部員33名、マネージャー9名の計42名で活動しています。部の雰囲気は気さくで過ごしやすく、部員の間はもろもろのことマネージャーとも仲が良いです。皆サッカーに対する思いは並々ならぬもので、部活中に熱くなりすぎてしまうこともあります。日々の練習を楽しみつつ真剣に取り組んでいます。またサッカー部の特徴といえばなんといってもやはり、皆様おわかりのとおり飲み会が楽しいでしょうか。サッカー部の飲み会では上も下も関係なく皆楽しんでいきます。この光景は他の部活の方々も一度は目にしたことがあるでしょうし、誰しも一度はあんな楽しい飲み会をしてみたいと思つたことがあるのではないのでしょうか。興味のある方はお気軽に参加していただいで結構ですので、まずはご連絡ください。心よりお待ちしております。

現在、グラウンドの芝生化のお陰で部員の練習に対するモチベーションがますます上がっています。サッカーといえば国立競技場、国立競技場といえきれいな芝生。芝生はサッカーをする者にとっては最高の環境なのです。これもO

Bの先生方のご尽力の賜です。今はまだ完全な状態とはいえないですが、長い目で見守っていただけると幸いです。サッカー部は月・火・木・土の週4回活動しておりますので、ぜひ一度グラウンドまで足を運んでいただき、一緒にサッカーができたなら、と思います。

昔、といっても(多分)4、5年前サッカー部は黄金時代を迎えていました。その頃を知っているのは今の(多分)5、6年生で部員のほとんどが知りません。知る人は皆口をそろえて「あの頃は凄かった。」と言ってお

いるようです。ただその輝かしい時代を知らない部員は実際に経験してないので、いまいピンときません。加えて、ここ最近では丸山・西医で一回戦負けと苦い経験しかしていないので尚更です。現在のサッカー部は決して強いチームとは言えませんが、決して弱いチームだとも言えません。日々の練習を大切に、1つでも多くの試合をこなしていき、個々の技術・チーム力・精神力を向上させていくことで他のチームに負けないチームになれると信じています。まずは目指せ！丸山優勝！そして続け！西医優勝！

優勝！

優勝！

優勝！



Before



After



H24 西医 @大阪

### 《学生の声 in 目安箱》

#### @下の学年の試験

Ho: 低学年の試験が厳しくなってるらしいよ。  
 Hi: 近年まれにみる大量虐殺。  
 N: 落ちての方がスタンダードに見えてしまう (笑)  
 A: 過去問で対応効かなくなってるのかな？  
 Y: やめろ！過去問の話題は公にはタブーだ！犠牲者を増やすな！  
 S: 確かに (笑)  
 K: 国家試験の成績とかもやはり関係しているのでは？  
 E: だいたいそうやって下の学年に無情なしわ寄せがくるんだよね！  
 S: 下の学年でなくて良かったと言いたいけど、当事者はたまったものではない。  
 E: 前期本試→前期再試→後期本試→後期再試とどんどん次の段階を奪うからね。  
 Ho: 楽に受からせることばかりが決して良いわけではないけど、やっても無駄という感覚だけは与えてほしくないよね。

#### @卒業旅行の行先

Hi: 今一番Hotな場所はどこかな？  
 S: 中国かな (笑)  
 E原: ある意味ね (笑)  
 A: おすすめある人いる？  
 K: シンガポールとかですかね。  
 A: 狭いから一週間で回れるよね。  
 Y: 学会で絶対行かないような場所に行きたいね！  
 S: ポリビア、ペルー、南米とかかな。  
 Hi: 何か知ってる珍しい国挙げよう大会みたいになってる (笑)  
 Ho: やっぱヨーロッパ行く人が多いみたいだ。卒業旅行専用の破格値プランが結構出てる。  
 Ni: 旅行に行ってまでいつもと変わらぬ同級生だらけだったりして (笑)  
 Hi: それは勘弁 (笑) 常識の範囲内で最後まで羽目を外したい！

#### @ハロウィンパーティー

Hi: 行ったことないんだけど、あれは何をやってるの？  
 S: 仮装大会やビンゴをやってるよ！  
 Ho: 商品結構豪華だよ！  
 A: ディズニーランドへのペアチケットとか空気清浄器とか。  
 Y: 人はかなり増えたみたいだね。  
 K: 今年から他の学部も呼んでましたね！出会いの場にもなるかもしれません！  
 Ni: あれ収益力高いらしいよ。  
 S: だんだん会場が狭く感じてきたね。年々盛り上がり大学公式化したら良いね！

#### @TOEIC

Hi: あれまじ嫌だよな…。  
 K: 今の二年生に課せられた基準を満たしたら海外で苦も無く暮らせるレベルらしいですよ！ちなみにネイティブもあまり解けないらしい…。  
 A: 四年まで取る必要があるんだとさ。  
 Ni: 今どれくらい受かってるんだろうね？  
 K: あまり…。  
 Hi: 英語を勉強させたいんだろうけどね。  
 S: 二年生は試験もたくさん落とされて、英語勉強する余裕あるのかな？  
 Ho: 一番英語力がある一年生前期でこなしてないと、どんどんきつくなるよね。  
 Y: 学校側が一番何を勉強してほしいのかな。医学系全部何とか受かったら英語でサヨナラとかやられてられない。  
 Hi: 授業をして独自の試験を作ってくれば良いのに。そうしたら最も学校側が求める物が得られそう！  
 E: 下の学年の数を倍化させるためにもそれが良い気がする (笑)

#### @授業中何やってた？

Ho: 低学年と高学年のときでは授業中の態度が違ってくるね。  
 Hi: ポリクリ回った後だと理解力が全然違うから聞きやすいよね！  
 S: 下の学年のときは寝たり、出席したりしなかったり、聞いている人が一割だったりもしたよね (笑)  
 Ni: 授業中の記憶が全然ないな…  
 K: 過去問の答え作りとかもしたかな。  
 Y: 今はマイカードというある意味良いシステムがあるらしい！  
 Ho: ある意味とは含みがあるな (笑)  
 Y: カードを提示して出席をとるシステム (注: 本人か否かは不問) という罫。  
 Ho: 授業内容より先にそういった個人的な活動のことが思い出されてしまったりする (笑)

メディア部では様々な「学生の声」を募集中です。  
 学生生活で日々思っていること、ぶっちゃけてみませんか？  
 またインタビューや座談へ参加してみたいなどの要望も随時受け付けております！  
 ぜひ医育支援センター前の目安箱に投函、  
 もしくは ryojun-do@med.nagasaki-u.ac.jp までメールお願いします！  
 (文責: 本田)

### 編集後記

新たなメンバーを加え、皆様のご協力の下、今年もぐびろが丘は変わらぬ展開していきます。メンバーも移り変わると同時に、内容にも変化を持たせていきたいと思っております。学年が違えば中心となる話題も、思わず叫びたくなる不満も変わってくるでしょう。ですから多種多様なメンバーで、垣根を低くして、面白おかしく心の内を表に出して行けるような新聞にしていきたいと思えます。興味ある方はご一報下さい。  
 (本田徳鷹)

辰の1年もまた慌ただしく過ぎ、巳の年となりました。皆さんは年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？  
 私は年越しは先斗町の辺りで友人と過ごし、その足で初詣にいった為、残念ながら年越し蕎麦を食べそびれてしまい、今年早々長い縁起物を逃してしまいました。  
 そんな私ではありますが、巳の年にふさわしく、この「ぐびろが丘」ともども、なが〜〜〜いお付き合いを賜れば幸いです。今年一年が良い年になりますよう。  
 (山本直毅)

みなさん、新年あけましておめでとうございます。前回の編集後記で「最後となりますが」と書いてしまいましたが、任期は今回まででした。僕は、5年生で、ポリクリももう終盤となりましたが、未だに正月ボケが抜けず、ガラダラした生活を継続してしまっています。新年と新年度始めが、もっとも気持の切り替えができる時期ですので、新年度始めこそはしっかりと切り替えてやろうと目論んでいます。6年生のみなさんは国試勉強で大変でしょうが、あと少しですので、がんばってください！ (川床健司)

あけましておめでとうございます！今年が学生最後の1年で、悔いの残らないよう過ごしたいと思えます。また、ぐびろが丘の編集委員も、今回が最後となりました。今度は読者として楽しく読ませていただきたいと思います☆

(小嶋翔子)